コースマップ

（このカリキュラムは、2021年度入学者のものです）

◎コースごとに定められた全科目の単位を修得し、次のコースに進級します

医学科の6年間は、広汎かつ複雑な医学について全般的に学ぶオリエンテーションの期間。卒業後続いて行われる臨床研修や基礎医学を含む専門領域の研修・研究につながる、医学の基本的な知識と思考方法を身につけるためのカリキュラムが組まれています。

1年次 | 学部移行 | 2年次 | 3年次 | 4年次 | 5年次 | 6年次 | 卒業後

1学期 2学期 | 1学期 2学期 | 1学期 2学期 | 1学期 2学期 | 1学期 2学期 | 1学期 2学期 | 1学期 2学期

総合教育部 | 医学専門課程

医学教養コース

全学教育科目

1.医学に対する自然科学の基盤をつくる。
- 物理学Ⅰ
- 物理学Ⅱ
- 化学Ⅰ
- 化学Ⅱ
- 生物学Ⅰ
- 生物学Ⅱ
- 〈地球惑星科学Ⅰ〉
- 〈地球惑星科学Ⅱ〉
- 自然科学(物理学、化学、生物学、地学)実験
  ※基礎クラスにより開講時期異なる
- (心理学実験)

2.医学を支える論理性、データの処理方法を学ぶ。
- 情報学Ⅰ
- (情報学Ⅱ)
- 統計学 ※基礎クラスにより開講時期異なる
- 〈線形代数学Ⅰ、微分積分学Ⅰ〉
- 〈線形代数学Ⅱ、微分積分学Ⅱ〉

3.医学の国際的発展に寄与するために、国際性を身につける。
※ドイツ語・フランス語・ロシア語・スペイン語・中国語・韓国語から1科目選択
- 英語Ⅰおよび英語Ⅱ
- [ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、中国語、韓国語] Ⅰ
- [ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、中国語、韓国語] Ⅱ
- 英語技能別演習
- 〈[英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、中国語、韓国語]演習〉

4.問題解決能力、自主学習能力、協調性、意見の発表能力などを養う。
- (一般教育演習（フレッシュマンセミナー）)

5.総合的問題解析能力を養う。
- (総合科目)

6.医師に重要な人間理解、共感、感受性を養い、人間性を高める。
- (主題別科目：思索と言語、歴史の視座、芸術と文学、社会の認識、科学・技術の世界*)

* 医学部医学科では、社会の認識「医学概論・医学統計学・医学史概論Ⅰ・Ⅱ」および科学・技術の世界「医遺伝学」の履修を進級要件としています。

7.健康に役立つ行動ができる習慣を身につける。
- (体育学A、体育学B)

基礎医学コース

専門基礎科目

医学を学ぶ基礎をつくる。
- 医学英語演習

生理系科目

1.人体の基本構造および基本的な生命現象（分化・増殖・機能発現など）、医学を学ぶにあたり必要な基礎知識や科学原理を再確認するとともに、自学自勉の習慣を身につける。
2.人体の基本構造・機能・変化を学び、正常の生命現象を理解する。
3.人体の機能構成を総合的に学ぶ。
- 解剖学(組織学)
- 組織学実習
- 解剖学(神経解剖学)
- 解剖学(解剖発生学)
- 解剖学実習
- 生化学Ⅰ
- 生化学Ⅱ
- 生化学実習
- 生理学Ⅰ
- 生理学Ⅱ
- 生理学実習
- 画像解剖学

病理系科目

人間の生命現象を疾病の面から理解する。
- 微生物学
- 免疫学
- 微生物・免疫学実習
- 薬理学Ⅰ
- 薬理学Ⅱ
- 薬理学実習
- 病理学
- 病理学実習
- 病理学演習
- 基礎応用腫瘍学

臨床医学コース

臨床科目

1.臨床医学の理論と基礎知識を学ぶ。
2.患者に接するため診断技術・態度の基本的な身につける。
- 医学研究演習
- 診断学実習
- 統合・循環器学
- 統合・腎尿路学
- 統合・膠原病・アレルギー学
- 統合・感染症学
- 統合・呼吸器学
- 統合・筋・神経学
- 統合・消化器学
- 統合・内分泌・代謝学
- 統合・血液学
- 統合・臨床腫瘍学
- 精神医学
- 放射線治療学
- 皮膚科学
- 小児科学・小児外科学
- 外科学特論
- 産婦人科学
- 脳神経外科学
- 形成外科学
- 整形外科学・スポーツ医学
- リハビリテーション医学
- 眼科学
- 耳鼻咽喉科学
- 泌尿器科学
- 画像診断学
- 歯科学
- 漢方医学
- トランスレーショナルリサーチ概論
- 地域医療学
- 麻酔学
- 救急医学

社会医学系科目

1.人間社会、集団のもつ現象を理解する。
2.人間性、倫理を理解し、医の倫理を考える習慣を身につける。
- 法医学
- 衛生学
- 法医学実習
- 公衆衛生学

臨床実習コース

基本臨床実習科目

1.全科ローテーションで行う。
2.診断に必要な基本的診断技術を体得し、得られた情報を基に鑑別診断および治療戦略の正しい組み合わせを学習する。
3.苦悩を持ち医療機関を訪れる患者との接し方を学ぶ。
- 全科臨床実習
- 臨床統合講義
- 社会医学実習

実習科目

1.各診療科のみならず、基礎医学および社会医学を含めた実習コース。
2.臨床系実習は、診療参加型実習とする。
3.基礎系実習は、将来の基礎医学研究や臨床医学研究の基盤となる医学研究テーマ実習とする。
- 診療参加型コア科臨床実習
- 診療参加型選択科臨床実習
- 多職種連携・シミュレーション実習
- 臨床病理学

2年半におよぶ臨床実習コースで卒業後に役立つ実践的能力を身に付ける

臨床実習履修前 共用試験

臨床実習履修後 共用試験

医師国家試験

共用試験について

◎臨床実習前CBT&OSCE

臨床実習開始前に全国の医科大学・大学医学部の学生を対象に行われる評価試験です。コンピューターを用いて知識・問題解決能力を評価するCBT*と、態度・診断技術を評価する客観的臨床能力試験のOSCE*から構成されています。CBT、OSCEとも文部科学省策定の「医学教育モデル・コア・カリキュラム 教育内容ガイドライン」に準拠して行われます。

◎臨床実習後OSCE

医学科6年生が臨床実習で得た臨床能力（臨床研修を開始できる診断能力を有しているか）を臨床技能と態度から評価する試験です。2020年から実施しています。

*CBT=Computer Based Testing
*OSCE=Objective Structured Clinical Examination

大学院など

卒後臨床研修など

［全学教育科目］
〈 〉：選択必修科目　（ ）：選択科目